

産婦人科の実際

第57巻

総目次

平成20年度(2008年)

• 1月号	1~162	• 8月号	1205~1340
• 2月号	163~312	• 9月号	1341~1490
• 3月号(増大号)	313~602	• 10月号	1491~1634
• 4月号	603~762	• 10月 (臨時増刊号)	1635~1920
• 5月号	763~894	• 11月号	1921~2060
• 6月号	895~1058	• 12月号	2061~2216
• 7月号	1059~1204		

産婦人科の実際 第57巻

総目次

特集

妊娠高血圧症候群の新たな展開 (1月号) (企画: 中井章人)

1. 新しい定義・分類とその意義
.....中林正雄... 1
2. 病型分類(軽症・重症/発症時期)の意義
篠原康一 渡辺員支 若槻明彦... 7
3. 病態生理を解く
 - 1) 遺伝子と妊娠高血圧症候群
関沢明彦 清水華子 仲村将光
岡崎志帆 岡井 崇..... 15
 - 2) 免疫と妊娠高血圧症候群
.....塩崎有宏 斎藤 滋... 23
 - 3) サイトカインと妊娠高血圧症候群
庄子忠宏 畑山伸弥 小山理恵
福島明宗 杉山 徹..... 31
 - 4) 抗リン脂質抗体症候群と妊娠高血圧症候群
.....鈴木佳克 山本珠生... 39
 - 5) 凝固・線溶系と妊娠高血圧症候群
一特に多胎妊娠に注目して—
森川 守 山田 俊 水上尚典... 47
 - 6) 母体循環動態と妊娠高血圧症候群
三宅秀彦 川端伊久乃 中井章人... 55
4. 高血圧症の管理
.....三宅良明... 65
5. 蛋白尿の管理
.....牧野康男 松田義雄... 71
6. 子癇の管理
.....大野泰正... 77
7. HELLP 症候群
.....久保愛子 金山尚裕... 89

子宮内膜の機能と生殖医療—その最前線—(2月号) (企画: 久保田俊郎)

1. プロゲステロンによる子宮内膜分化に関する話題
岡田英孝 堤 明裕 中元 剛
神崎秀陽..... 163
2. 子宮内膜における chemokine の発現
奈須家栄 西田正和 弓削彰利
檜原久司..... 169
3. 子宮内膜と血管作動性生理活性物質に関する話題
.....吉木尚之 久保田俊郎... 173
4. 子宮内膜機能不全—一腺上皮細胞と間質細胞の相互

作用の観点から—

- 杉野法広 原田綾子 松岡垂希
田村博史..... 179
5. 子宮運動は、子宮内膜の脱落膜化の調節を介して着床、妊娠の維持にかかわっている可能性がある
.....原田美由紀 大須賀 穰... 185
 6. 子宮内膜脱落膜化の機序の解明—チロシキナーゼ SRC の役割と意義—
丸山哲夫 長島 隆 梶谷 宇
内田 浩 吉村泰典..... 193
 7. 子宮内膜と胚接着能に関する話題
.....藤原 浩... 199
 8. 子宮内膜における leukemia inhibitory factor (LIF) の生理学的意義
.....岩下光利... 203
 9. Hepatocyte growth factor (HGF) と着床関連遺伝子に関する話題
.....光成匡博 原田 省... 211
 10. 着床不全の原因検索とそれに関連する遺伝子に関する話題—過性遺伝子導入法を用いた着床不全マウスでの検討—
筒井建紀 中村仁美 荻田和秀
香山晋輔 古山将康 木村 正... 217
 11. 子宮内膜症の増殖進展にかかわる血管新生と性ステロイド
.....藤本次良... 227
 12. 子宮内膜症, 子宮筋腫は着床障害をきたすか?
.....北脇 城... 233

妊婦と胎児の画像診断 Up-to-date (3月号) (企画: 朝倉啓文)

- I. 超音波診断法による胎児スクリーニング
市塚清健 長谷川潤一 松岡 隆
大槻克文 下平和久 関沢明彦
岡井 崇..... 313
- II. Sonoembryology
.....竹内久彌... 321
- III. 胎児発育と3次元超音波診断法
.....秦 利之... 329
- IV. 妊娠時の MRI
川鱈市郎 高橋雄一郎 岩垣重紀
西原里香 津田弘之..... 339
- V. 子宮動脈血流波形
中井祐一郎 延山裕之 安井智代
岩永直子 西原里香 山栞誠一
石河 修..... 345

- VI. 胎児血流波形
佐藤昌司... 353
- VII. 妊娠初期の異常と画像診断
 1. 流産, 切迫流産
赤松信雄... 359
 2. 絨毛膜下血腫
佐世正勝... 367
 3. 子宮外妊娠
 沼尾彰子 川内博人 海野信也... 373
 4. 帝王切開瘢痕部妊娠
深見武彦 朝倉啓文... 379
 5. 多胎妊娠
高橋宏典 塚原優己 北川道弘... 385
 6. 胎児染色体異常
三宅秀彦... 391
 7. 胞状奇胎
柳田 聡 田中忠夫... 399
 8. 子宮筋腫合併妊娠
伊藤 茂... 407
 9. 卵巣腫瘍合併妊娠
秦 幸吉... 411
- VIII. 妊娠中期の異常と画像診断
 1. 前置胎盤, 前置癒着胎盤
 村山敬彦 岩田 陸 板倉敦夫
 馬場一憲 関 博之... 421
 2. 常位胎盤早期剝離
 藤森敬也 伊藤明子 園田みゆき
 佐藤 章... 429
 3. 早産の頸管所見
 関谷隆夫 南 元人 宇田川康博... 435
- IX. 妊娠後期の異常と画像診断
 1. IUGR
工藤美樹... 443
 2. 巨大児
林 昌子 中井章人... 451
 3. 臍帯, 胎盤の異常
 長谷川潤一 松岡 隆 市塚清健
 御子柴尚郎 仲村将光 関沢明彦
 岡井 崇... 457
 4. Amniotic sheets
佐藤賢一郎 水内英充... 465
 5. 羊水過多, 羊水過小
 酒井正利 小西奈保美 前喜代子
 佐々木 泰 中川俊信 川原領一... 475
 6. 双胎間輸血症候群 (TTTS)
 林 聡 左合治彦 北川道弘... 481
- X. 胎児異常
 1. 胎児頭部, 顔面異常
夫 律子... 487
 2. 胎児胸部, 腹部異常
 坂田麻理子 重富洋志 大野木輝
 成瀬勝彦 春田祥治 吉田昭三
 佐道俊幸 大井豪一 小林 浩... 501
 3. 胎児泌尿器, 生殖器異常
湯元康夫 月森清巳 和氣徳夫... 509
 4. 胎児四肢, 骨格異常
室月 淳... 515
 5. 胎児心疾患のスクリーニングと診断
川滝元良... 523
 6. 胎児水腫
末原則幸... 533
 7. 胎児異常と3次元超音波診断
馬場一憲... 539
- XI. MRIと胎児, 妊娠
 1. 胎児脳病変と新生児MR診断
小熊栄二... 549
 2. MRIによる胎児肺成熟診断
 篠倉千早 渡邊之夫 早稲田智夫
 富澤英樹 藤井亮太 牧野田 知... 561
 3. 子癇発作のMRI診断
 松田秀雄 川上裕一 芝崎智子
 古谷健一... 565
- 妊娠中に発見された悪性腫瘍の取り扱い (4月号)
 (企画: 小西郁生)
1. 妊娠中に合併する悪性腫瘍—Overview—
 牛嶋順子 藤森敬也 佐藤 章... 603
 2. 妊娠中のがん化学療法に関する知識
 小見英夫 山手清令 杉山 徹... 613
 3. パピローマウイルス (HPV) 感染妊婦の取り扱い—尖圭コンジローマ合併妊婦を中心に—
川名 敬... 619
 4. 子宮頸部異形成—上皮内癌に対する取り扱い
 沖 明典 中村佳子 吉川裕之... 627
 5. 子宮頸癌 I a 期に対する円錐切除術
 西尾 浩 藤井多久磨 仲村 勝
 村上 功 岩田 卓 大野暁子
 塚崎克己 青木大輔... 633
 6. 子宮頸癌 I b 期以上の取り扱い
 渡部 洋 釣谷充弘 上田晴彦
 星合 昊... 639
 7. 妊娠と絨毛性疾患—胎児共存奇胎の診断と管理—
 松井英雄 木原真紀 碓井宏和

生水真紀夫……………	643
8. 妊娠に合併する卵巣腫瘍の診断と治療 橋本朋子 上田 和 山田恭輔 田中忠夫……………	651
9. 卵巣癌および境界悪性腫瘍の取り扱い ……………土居大祐 朝倉啓文…	657
10. 卵巣悪性胚細胞性腫瘍の取り扱い ……………青木陽一…	663
11. 妊娠中に発見される乳癌 山城大泰 石黒 洋 戸井雅和…	669
12. 妊娠中に発見される消化器がん ……………池田泰裕 海野信也…	677
13. 妊娠中に発見される血液がん ……………近藤朱音 三上幹男…	681
14. 妊娠中に発見される脳腫瘍 ……………芹田 敬…	693

妊婦感染症を考える (5月号)

(企画: 正岡直樹)

1. 妊婦感染症の Overview 江口勝人 木村吉宏 金重恵美子 岡崎倫子……………	763
2. 女性生殖器・脱落膜の免疫と母子感染 早川 智 真島洋子 泉 泰之 Tireh Duan Quang Viengvansay Nbandith 相澤(小峯)志保子……………	773
3. 妊婦感染と児予後 三谷 穰 松田義雄 太田博明…	781
4. 先天性風疹症候群感染症予防のための工夫—風疹 抗体価低値の妊婦における産後予防接種施行調 査— 松田秀雄 上里忠司 川上裕一 藤田寿太郎 古谷健一……………	789
5. 早産の原因としての腔感染 渡邊之夫 岡 康子 高木弘明 富澤英樹 牧野田 知……………	793
6. Early 2nd trimester における感染性流産と慢 性子宮内感染 村山敬彦 馬場一憲 関 博之 竹田 省 島野敏司……………	799
7. 性感染症 (STI) と妊娠—産婦人科診療ガイドラ イン(案)から— ……………塚原優己…	807
8. 妊娠第3三半期における胎児心拍数パターンに対 する絨毛膜羊膜炎の影響 三宅秀彦 鈴木俊治 中井章人 竹下俊行……………	811
9. 新生児B群溶連菌感染症—わが国での垂直感染 予防方法を考える— 松原康策 竹内康人 片山和明…	819

前置癒着胎盤: 臨床経験に学ぶ (6月号)

(企画: 朝倉啓文)

1. 米国における前置癒着胎盤について ……………矢沢圭二郎…	895
2. 前置胎盤症例における癒着胎盤の画像診断 ……………鮫島 浩…	899
3. 各施設における臨床経験と前置癒着胎盤の取り扱 い 1) 名古屋大学における取り扱い (2007年度) 炭竈誠二 早川博生 吉川史隆…	905
2) 防衛医科大学校における取り扱い 川上裕一 松田秀雄 長谷川ゆり 古谷健一……………	915
3) 埼玉医科大学総合周産期母子医療センターに おける取り扱い—前置癒着胎盤症例における 周術期出血量低減に関する手術手技の変遷— 村山敬彦 岩田 睦 板倉敦夫 馬場一憲 関 博之 竹田 省…	921
4) 岩手医科大学における1期的手術法と2期的 手術法の試み 福島明宗 金杉知宣 林 理紗 山手清令 西郡秀和 杉山 徹…	931
5) 熊本市民病院における取り扱い 下村直也 石松順嗣 網脇 現…	939
6) 自治医科大学における取り扱い 松原茂樹 大口昭英 安士正裕 中田 学 泉 章夫 鈴木光明…	945
7) 両側内腸骨動脈一時的閉鎖術 阪西通夫 渡邊順久 佐藤 聡 大内久子 羽根田 健 島貫洋人 木原香織 金杉 浩……………	953
4. Case Report 1) 内腸骨動脈一時的閉鎖術が有効であった全前 置胎盤, 癒着胎盤の1例 長谷川明広 加藤一朗 片桐 浩 岸本聡子 倉田和巳 渡辺知緒 栗岡裕子 岩成 治……………	959
2) 子宮摘出後も止血に苦慮した既往帝王切開・ 前置胎盤・嵌入胎盤の1例 吉永光裕 山根敬子 堂地 勉…	965
3) MTX, UAE を使用して子宮温存が可能で あった前置癒着胎盤の1例 細谷直子 平野秀人 田中俊誠…	971
5. 帝王切開手術法 1) 前置癒着胎盤の帝王切開と子宮全摘術 平松祐司 守屋聡子 鎌田泰彦 高本憲男……………	977
2) 癒着胎盤の帝王切開と子宮全摘術 ……………大屋敦子 中井章人…	983
3) 前置胎盤, 低置胎盤, 前置血管の帝切法—従 来法に「子宮底部横切開法」「子宮下部U字 縫合」を組み合わせた治療指針—	

小辻文和 西島浩二 折坂 誠
 田嶋公久 吉田好雄…………… 989

産科婦人科サブスペシャリティ領域の動向 (7月号)
 (企画:堤 治)

1. 生殖医療
 - 1) 日本生殖医学会
……………岡村 均 大場 隆…1059
 - 2) 日本受精着床学会
……………神崎秀陽…1065
 - 3) 日本生殖免疫学会
……………斎藤 滋…1071
 - 4) 日本哺乳動物卵子学会
……………井上正人…1077
2. 腫瘍
 - 1) 日本婦人科腫瘍学会
……………安田 允…1081
 - 2) 日本産婦人科乳癌学会—乳房疾患認定医—
……………苛原 稔…1087
 - 3) 日本臨床細胞学会—激動期の子宮がん検診—
……………藏本博行…1093
 - 4) 日本癌治療学会
……………杉山 徹…1099
3. 手術
 - 1) 日本産婦人科手術学会
……………星合 昊…1105
 - 2) 日本産科婦人科内視鏡学会
……………堤 治…1109
4. 周産期
 - 1) 日本周産期・新生児医学会
……………金子政時 池ノ上 克…1115
 - 2) 日本妊娠高血圧学会
江口勝人 関 博之 高木健次郎
佐藤和雄……………1119
 - 3) 日本糖尿病・妊娠学会
……………中林正雄…1125
 - 4) 日本超音波医学会
市塚清健 長谷川潤一 石川哲也
松岡 隆 岡井 崇……………1133
 - 5) 日本産科婦人科 ME 学会
……………馬場 一 憲…1137
5. プライマリケア
 - 1) 日本女性心身医学会
……………玉田 太朗…1143
 - 2) 日本更年期医学会
……………水沼英樹…1151

肥満およびやせ女性における栄養代謝学的問題点と対策 (8月号)

(企画:平松祐司)

1. わが国女性の栄養学的問題点

- ……………平松祐司…1205
2. 肥満女性の栄養代謝学的問題点とその管理
 - 1) 思春期から妊娠前
岩佐 武 松崎利也 木内理世
村上雅博 苛原 稔……………1211
 - 2) 妊娠, 産褥期: 当センターの症例を用いた検討
村林奈緒 杉山 隆 佐川典正…1219
 - 3) 妊娠, 産褥期: 肥満妊婦 preeclampsia 発症への adipocytokine の関与
増山 寿 中務日出輝 平松祐司…1225
 - 4) 中高年期
……………池谷美樹 田中忠夫…1233
3. やせ女性の栄養代謝学的問題点とその管理
 - 1) 思春期から妊娠前
……………鎌田泰彦 平松祐司…1239
 - 2) 妊娠期: 当院におけるやせ女性の背景と周産期事象の検討
永石匡司 正岡直樹 山本樹生…1247
 - 3) 妊娠, 産褥期: やせ妊婦の母体体重管理と栄養アセスメントをめぐる問題
上田康夫 丸尾原義 中野宏城…1253
 - 4) 妊娠期, 産褥期: やせ型妊婦の妊娠中の体重増加と周産期予後
……………吉田昭三…1267
 - 5) 中高年期
……………坂下知久 工藤美樹…1273

婦人科がんの検診—その効果と問題点—(9月号)
 (企画:木村 正)

1. 子宮頸がんスクリーニングシステムの国際比較
林 由梨 大丸貴子 松井伴衣
根津幸穂 山川洋光 伊藤雄二
今野 良……………1341
2. 子宮頸がん
 - 1) 子宮頸がん検診の現状と報告様式の改訂について
柏村正道 土岐尚之 川越俊典
ト部理恵 松浦祐介 蜂須賀徹
柏村賀子……………1351
 - 2) HPV スクリーニングと HPV ワクチン
……………笹川寿之…1357
 - 3) 細胞診検査の pitfall
室谷哲弥 小屋松安子 永田順子
小田瑞恵 大村峯夫……………1367
3. 子宮体がん
 - 1) 子宮内膜細胞診を用いた子宮体がん検診の日本における成績
……………岡村智佳子…1379
 - 2) 子宮体がんスクリーニングの状況
上坊敏子 新井 努 小野重満
海野信也……………1385

- 3) 子宮体がん検診のエビデンスとこれからの考え方
青木大輔 齊藤英子 片岡史夫…1393
4. 卵巣がん
- 1) 卵巣がんスクリーニングの有効性と限界
上田 豊 宮武 崇 藤田 征巳
榎本隆之 木村 正…1399
- 2) 地域における卵巣がんスクリーニングの取り組み
……………小林 浩…1405
5. 産婦人科医が行う乳がん検診
篠原智子 寺井義人 大道正英…1411
6. 婦人科がんにおけるPETの有用性とpitfall
中城和也 磯橋佳也子 畑澤 順…1421

産婦人科領域における細胞・組織の凍結保存(10月号)
(企画:末岡 浩)

1. 細胞凍結の歴史と将来
……………隅田幸男…1491
2. 臍帯血保存と幹細胞移植
- 1) 公的臍帯血バンク
……………平井雅子 高橋恒夫…1499
- 2) 私的臍帯血バンク
……………大野典也…1509
- 3) 治療例:臍帯血移植の現状
……………中邑幸伸 岡本真一郎…1517
3. 生殖細胞
- 1) 精子保存
石川博通 岡崎雅子 兼子 智…1523
- 2) 受精卵保存
齊藤英和 齊藤隆和 黄木詩麗
堀川 隆 中島 章 久須美真紀
井野奈央 伊藤めぐむ 高橋祐司…1529
- 3) 卵子保存
香川則子 桑山正成 森智絵美
高山優子…1537
- 4) 卵巣保存
京野廣一 西中千佳子 京谷利彦
中條友紀子 石川孝之 藤井和博
大和田哲男 羽鳥真功 山海 直…1543
- 5) IVM:凍結卵巣組織からのIVM-IVFは可能?
……………福田愛作…1549
4. 再生医療の素材と凍結保存
……………田中智文 福田恵一…1557

婦人科がん診療のリスクマネージメント(臨時増刊号)
(企画:小西郁生)

- I. 医療安全管理体制
1. 医療安全管理体制と病院長の役割
……………石川隆男…1635
2. 医療安全管理体制と専任リスクマネージャー

の役割

- ……………小野千恵子…1639
3. 感染対策チーム(ICT)とその役割
……………金井信一郎 本田孝行…1645
4. がん診療に関する医療訴訟の現況
……………竹中郁夫…1653
- II. 診断上の問題点
1. 外陰腫瘍病変の診断
……………平井康夫…1661
2. 子宮頸癌細胞診
植田政嗣 田路英作 岡本吉明
野田 定…1665
3. HPV検査
……………笹川寿之…1673
4. 子宮頸部悪性腺腫の診断
……………塩沢丹里…1682
5. 子宮体癌の診断—内膜細胞診偽陰性例の存在と異型ポリープ状線筋腫との鑑別—
……………大和田倫孝…1688
6. 子宮肉腫の診断
竹内 聡 熊谷晴介 杉山 徹…1695
7. 卵巣癌の早期診断
……………万代昌紀 小西郁生…1704
- III. 手術療法の問題点
1. 外陰癌手術
日浦昌道 河村 進 野河孝充
白山裕子…1713
2. 子宮頸癌初期病変に対する円錐切除術
……………山本嘉一郎…1720
3. 子宮頸癌の手術
蝦名康彦 三田村 卓 加藤達矢
保坂昌芳 首藤聡子 武田真人
渡利英道 金内優典 工藤正尊
櫻木範明…1726
4. 広汎性子宮頸部摘出術
仲村 勝 藤井多久磨 西尾 浩
岩田 卓 青木大輔…1734
5. 妊娠中の子宮頸癌の取り扱い
佐藤 章 山田秀和 藤森敬也
西山 浩…1741
6. 子宮体癌の手術
梅咲直彦 田中哲二 尾谷 功…1748
7. 卵巣癌の手術
……………角田 肇…1754
8. 卵巣癌の妊孕性温存手術
佐藤豊実 田坂暢崇 吉川裕之…1763
9. 卵巣癌の腹腔鏡下手術
……………福田貴則 佐々木 寛…1768
- IV. 術中および術後合併症
1. 麻酔合併症
片瀧秀隆 坂口 勲 片瀧美和子
田代浩徳…1773
2. 術中および術後出血

- ……………平松祐司…1782
3. 尿路合併症
鈴木直 和田康菜 木口一成…1789
4. 静脈血栓塞栓症
……………小林隆夫…1794
5. 感染症
平川誠 長井裕 久高亘
稲嶺盛彦 青木陽一……………1805
6. イレウス
伴千秋 岡垣篤彦 山田成利
佐々木浩呂江 松本久宣 宮崎有美子
渡辺悠里子 神谷まひる……………1813
7. リンパ嚢胞および乳び漏
……………杉山太朗 三上幹男…1819
8. 術後下肢麻痺
……………盛本太郎 岡井崇…1828
- V. 化学療法の問題点
1. 薬剤種および投与量ミス防止
……………喜多川亮 角田肇…1837
2. 外来化学療法
重岡靖 大山賢治 紀川純三…1846
3. 腹腔内化学療法
後藤友子 長尾昌二 藤原恵一…1853
4. 薬剤過敏症
……………磯西成治…1857
- VI. ホルモン療法の問題点
子宮体癌ホルモン療法
……………牛嶋公生…1863
- VII. 放射線療法の問題点
1. 同時化学放射線療法
戸板孝文 玉城稚奈 有賀拓郎
粕谷吾朗 小川和彦 垣花泰政
長井裕 青木陽一 村山貞之…1867
2. 晩期有害事象
藤井多久磨 仲村勝 杓木章二
林茂徳 岩田卓 大野暁子
西尾浩 村上功 塚崎克己
青木大輔……………1873
- VIII. 標準治療、臨床試験に関する問題点
1. がん治療ガイドライン
長谷川清志 木村治美 宇田川康博…1881
2. がんの臨床試験
……………柴田剛志 勝俣範之…1888
- IX. 緩和ケアにかかわる問題点
1. がん治療とQOL
……………倉澤健太郎…1895
2. 緩和ケアの問題点
市場保 井上大輔 相羽恵介…1903
3. 専任ナースの立場から
……………山口聖子…1910
- 胎児付属物（羊水・臍帯・胎盤）の異常（11月号）
（企画：朝倉啓文）
1. 羊水過少
……………児玉由紀 鮫島浩…1921
2. 羊水過多
高橋尚子 長谷川潤一 松岡隆
東美和 市塚清健 関沢明彦
岡井崇……………1929
3. Chronic abruption-oligohydramnions sequence
(CAOS)
中山摂子 安達知子 中林正雄…1933
4. 臍帯脱出, 臍帯下垂
奥平忠寛 金城国仁 橋口幹夫…1939
5. 臍帯の異常—臍帯過捻転, 単一臍帯動脈—
長谷川潤一 清水華子 御子柴尚郎
仲村将光 松岡隆 市塚清健
関沢明彦 岡井崇……………1947
6. 前置血管
和田誠司 横須賀治子 山本瑠伊
梅原永能 川口里恵 杉浦健太郎
大浦訓章 田中忠夫……………1951
7. 巨大絨毛膜下血腫 (Breus' mole)
川地史高 炭竈誠二 真野由紀雄
杉山知里 森光明子 小谷友美
早川博生 吉川史隆……………1957
8. 常位胎盤早期剝離—経陰分娩と帝王切開—
福原健 江本郁子 佐藤幸保
巽啓司 小西郁生……………1967
9. 前置癒着胎盤
竹田省 寺尾泰久 村山敬彦
関博之……………1973
10. 胎盤形態異常と妊娠後
- 1) 胎盤肥厚
佐世正勝 吉富恵子 田村功…1981
- 2) 胎盤形態異常—周郭胎盤, 副胎盤など—
……………鈴木俊治…1987
- 3) Placental mesenchymal dysplasia
……………木下俊彦…1993
- 婦人科がん治療の臨床試験—新たなエビデンスを求めて—(12月号)
（企画：小西郁生）
1. わが国における婦人科がん臨床試験の展望
……………落合和徳…2061
2. がんの臨床試験におけるインフォームドコンセント—患者が納得する説明に必要なこと—
……………佐藤恵子…2071
3. 子宮頸部悪性腺腫と類縁疾患—調査研究—
……………塩沢丹里…2081
4. 子宮頸癌のNAC化学療法—CPT-11+Nedaplatin—
……………山本嘉一郎…2089

5. 子宮頸癌に対する同時化学放射線療法—JGOG 1066 の背景と意義—
戸板孝文 喜多川 亮 瀧澤 憲…2095
6. 進行・再発頸癌の化学療法—TP vs. TC—
……………喜多川 亮…2103
7. 家族性子宮内膜癌—調査研究—
長谷川清志 江草悠美 安江 朗
宇田川康博……………2113
8. 子宮体癌の温存療法—MPA 療法の前方視的研究—
……………牛嶋公生…2123
9. 子宮体癌の術後化学療法—タキサンとプラチナの併用に関する新たなエビデンスの構築を目指して—
青木大輔 進 伸幸 野村弘行…2129
10. 卵巣癌の妊孕性温存手術の限界
佐藤豊実 櫻井 学 中尾砂理
吉川裕之……………2135
11. 進行卵巣癌化学療法の新たな選択肢
磯西成治 勝俣範之 木村英三
安田 允……………2141
12. 進行卵巣癌に対する NAC 化学療法—NAC vs. 術後—
……………恩田貴志…2147
13. 卵巣明細胞腺癌の化学療法—TC 療法と CPT-P 療法の国際共同第Ⅲ相試験 (GCIG/JGOG 3017)—
……………青谷恵利子 杉山 徹…2157
14. 卵巣粘液性腺癌の化学療法—SOX 療法—
島田宗昭 板持広明 紀川純三…2163

2. 成人病の素因が胎生期に形成される機序
……………福岡秀興 佐藤憲子… 95
- 成人病胎児期発症 (起源) (FOAD) 説
3. 成人病胎児期発症説からみた日本の現況と対策
……………福岡秀興… 249
- 産婦人科領域の病理診断における免疫組織化学
1. 免疫組織化学の基本
……………清川貴子 二階堂 孝… 573
- 産婦人科領域の病理診断における免疫組織化学
2. 子宮 (1)
……………清川貴子… 699
- 産婦人科領域の病理診断における免疫組織化学
3. 子宮 (2)
……………清川貴子… 833
- 産婦人科領域の病理診断における免疫組織化学
4. 卵 巢
……………清川貴子 高尾美穂…1009
- 抗リン脂質抗体症候群
1. 抗リン脂質抗体症候群の診断基準
……………杉浦真弓…1155
- 抗リン脂質抗体症候群
2. 抗リン脂質抗体症候群の治療
……………杉浦真弓…1287
- 抗リン脂質抗体症候群
3. 抗リン脂質抗体と凝固線溶系
……………杉浦真弓…1431
- HPV と子宮頸癌
1. HPV の疫学と子宮頸癌発生の分子機構
坂本 優 岡本三四郎 中野 真
田中忠夫……………1563
- HPV と子宮頸癌
2. 子宮頸がん検診における HPV-DNA 検査とその意義
岡本三四郎 中野 真 坂本 優
甲斐田信嗣 田中忠夫……………1999
- HPV と子宮頸癌
3. 子宮頸部細胞診報告様式一日母分類とベセスダシステム 2001—
中野 真 岡本三四郎 坂本 優
田中忠夫……………2169

今日の話題

- PET 検査偽陽性の子宮筋腫
村上 優 菊池公孝 渡辺未央
信田政子 石黒葉子 塚田ひとみ
井面昭文 鈴木 豊 宮本 壮… 241
- RS ウイルス感染症とその予防
……………茨 聡… 827
- 「ゴナドトロピン製剤の自己注射」に関する意識調査
柴原浩章 苛原 稔 石原 理
京野廣一 森本義晴 田辺清男
久保春海…………… 997
- LMP2 の子宮平滑筋肉腫に対する新規バイオマーカーとしての有効性と信頼性
林 琢磨 小林幸弘 佐野健司
堀内晶子 平岡伸介 金井弥栄
小西郁生……………1279

シリーズで学ぶ最新知識

- 成人病胎児期発症 (起源) (FOAD) 説

連載

産婦人科医師不足の問題点と対策

7. 「無過失補償制度」の理念と実際
……………岡井 崇… 103
8. 遠隔地周産期医療
……………中林正雄… 257
9. 女性医師が働き続けられる環境—女性医師の継続的就労支援委員会の調査報告から—
……………奥田美加… 579

10. 産婦人科医師不足と周産期救急搬送
.....中井章人... 705

11. 北海道, 特に釧路・根室圏における産婦人科医療
の実際
.....足立謙蔵... 837

12. 新しく創設される産科医療補償制度の概要と課題
.....後 信 河北博文...1015

13. 女性医師のための保育所一働く女性に必要な環境
整備—
.....池田美智子...1291

14. 産科医師の待遇改善の施策 (東京都の場合)
.....大野あゆみ...1435

15. 本連載を企画して
.....末岡 浩...1571

原著

子宮内膜症と子宮筋腫に対する偽閉経療法としての酢
酸リュプロレリン, 酢酸ゴセレリン, 酢酸ブセリ
リンのランダム化比較試験 (中間報告)
.....矢追正幸 大藏健義... 109

妊娠高血圧症候群におけるハプトグロビンと遊離ヘモ
グロビンの検討
金井 誠 芦田 敬 岡 賢二
大平哲史 長田亮介 塩沢丹里... 715

着床前診断において診断の妨げとなる微量 DNA の混
入の可能性についての検討
二宮ユミ子 上田恭子 竹本洋一
田中 温 松田貴雄...1443

未婚勤労女性更年期障害症候群患者の不定愁訴および
心理状態の検討
石 明寛 石 明英 土岐尚之
石 政維 蜂須賀 徹 柏村正道
福澤雪子 長田順子...2007

診療

常位胎盤早期剝離・胎児死亡の経膈分娩は危険か?
宮崎 顕 南宏次郎 吉田加奈
久野尚彦 水野公雄 古橋 円
石川 薫... 119

卵巣腫瘍茎捻転症例の臨床的検討
朝野 晃 太田 聡 松浦 類
早坂 篤 明城光三 和田裕一... 125

子宮肉腫との鑑別診断が困難な良性筋腫 dissecting
leiomyoma
大平哲史 伊東和子 堀内晶子
金井 誠 小西郁生... 131

不妊症における抗リン脂質抗体の出現頻度
伊藤理廣 五十嵐茂雄 岸 裕司
峯岸 敬... 263

配偶子提供とその匿名性に関する潜在提供者の意識調
査
水澤友利 久慈直昭 長西美和
庄司真弓 松本裕子 渡辺久美
達富郁海 菊池麻耶 古村泰典... 269

若年婦人に発生する子宮頸癌の予後は不良か? —当
科過去 30 年間における若年頸癌 (35 歳未満) の推
移と予後—
武木田茂樹 小泉雅江 佐藤徹也
若橋 宣 大木規義 宮原義也
橋口裕紀 須藤 保 山口 聡
西村隆一郎... 275

1日2回の採精は精液所見に影響するか?
杉岡美智代 江頭昭義 永瀨恵美子
拝郷浩佑 大塚未砂子 吉岡尚美
西垣明実 蔵本武志... 587

風疹 IgM 抗体陽性妊婦の管理について
川名 尚 大貫裕子 西澤美香
西井 修... 721

双胎間輸血症候群 (TTTS) のレーザー治療症例にお
ける妊娠 32 週未満分娩例の検討
林 聡 左合治彦 高橋雄一郎
石井桂介 中田雅彦 村越 毅
千葉敏雄 北川道弘... 727

黄体機能不全における黄体周囲血流の関与およびその
治療
高崎彰久 嶋村勝典 畠中祥子
李 理華 谷口 憲 竹谷俊明
三輪一知郎 田村博史 杉野法広
森岡 均... 843

我が国における着床前遺伝子診断の実施と成績
末岡 浩 渡邊広是 村越行高
櫻井友義 佐藤 卓 中林 章
田島博人 橋場剛士 吉村泰典
加藤真吾 緒方 勤 後藤雄一... 847

胚盤胞移植における一卵性多胎発生率に関する検討
嶋田奈央子 河内谷 敏 寺元章吉
加藤 修... 853

子宮内膜癌の MRI による体部筋層浸潤および頸部浸
潤の診断精度に関する検討
竹本由美 藤吉啓造 竹本周二
河野光一郎 大田俊一郎 村上文洋
駒井 幹 牛嶋公生 嘉村敏治... 859

子宮頸がん検診一特に隔年検診について—
二神真行 横山良仁 樋口 毅
水沼英樹... 867

妊娠高血圧症候群の発症および重症化の予知
.....吉田 敦 増崎英明...1021

周産期医療集約化における母体搬送の問題点
鈴木 真 石黒共人 秋本菜津子
吉川和美 柳沼由紀 杉林里佳
森 忍 古澤嘉明 清水幸子...1027

コルポスコピーにおける腺口の広範な活用への展望

……………岸 恭也…1033
 羊水補充による妊娠継続は超早産児の予後を改善する
 のか
 ……………原田 英明…1159
 絨毛膜羊膜炎を治すことはできるか？
 宮崎 顕 古橋 円 石川 薫…1165
 TTTS 発症予防のための MD 双胎産科管理に関する
 検討
 坂田麻理子 宇津正二 重富洋志
 吉田昭三 佐道俊幸 山本信博
 小林 浩 前田一雄……………1171
 前置胎盤症例におけるの癒着胎盤と帝王切開時出血量
 の超音波による予測
 長谷川潤一 小谷美帆子 澤田真紀
 仲村将光 松岡 隆 市塚清健
 関沢明彦 岡井 崇……………1299
 当センターにおける Light for date 児の検討
 岩澤有希 高木紀美代 菊池昭彦…1305
 前回帝王切開および腹腔鏡下筋腫核出後の経膈トライ
 アル成績について
 牧野真太郎 田中利隆 竹田 省…1311
 妊娠 32 週以前の preterm PROM の管理—新生児
 PVL, CLD 発症における予知因子の検討—
 堀之内崇士 蔵本孝昭 堀 大蔵…1447
 非閉塞性無精子症に対する顕微鏡下精巢内精子採取の
 臨床と実際
 菅藤 哲 戸屋真由美 宇都博文
 安田 師仁 土信田雅一 中條友紀子
 熊谷志麻 菅原準一 京野廣一…1453
 陸式広汎性子宮頸部切斷術 (VRT) 施行患者の妊娠分
 娩管理における問題点について
 石岡伸一 遠藤俊明 馬場 剛
 江坂嘉昭 長沢邦彦 齊藤 豪…1459
 Discordant twins の病態に関する検討
 山崎健太郎 三浦清徳 三浦生子
 吉田 敦 平木宏一 中山大介
 増崎 英明……………1575
 妊娠婦における静脈血栓塞栓症および関連産期疾患
 の遺伝的素因について
 ……………根木 玲子…1583
 非モザイク型クラインフェルター症候群に対する後期
 精子細胞を用いた顕微授精のリスク
 田中 温 永吉 基 栗田松一郎
 姫野憲雄 田中威づみ 竹本洋一
 鎌田恵里 渡邊誠二 楠 比呂志…1587
 多胎妊娠の羊水検査における遺伝カウンセリングの問
 題点
 安齋純子 末岡 浩 櫻井友義
 佐藤 卓 中林 章 田島博人
 渡邊広是 村越行高 大澤淑子
 吉村泰典……………1597
 正常産妊婦の陣痛発来における経膈超音波による予備
 的検討

洪井庸子 佐藤杏月 中井晶子
 間瀬有利 深見武彦 松島 隆
 可世木久幸 朝倉啓文 竹下俊行…2013
 癒着胎盤の術前診断に関する検討
 ……………吉田 敦 増崎 英明…2021
 染色体異常に起因する習慣流産の着床前診断の臨床成
 績
 田中 温 永吉 基 栗田松一郎
 姫野憲雄 田中威づみ 竹本洋一
 渡邊誠二……………2027
 産科出血に対する輸血の実態と問題点の検討
 中井祐一郎 橘 大介 荻田和秀
 亀谷英輝 堂 國日子 衣笠万里
 伊東宏晃 西尾順子 下屋浩一郎…2177
 Postterm pregnancy に対するモバイル胎児心拍伝送シ
 ステムの有効性の検討
 ……………小笠原敏浩…2185
 メタボリックシンドロームは子宮筋腫発症の危険因子
 か？
 武田 卓 若林敦子 三宅麻子
 上浦祥司 木村 正……………2191

臨床経験

未受精卵の凍結方法の検討
 鎌田恵里 田中 温 永吉 基
 栗田松一郎 姫野憲雄 田中威づみ
 竹本洋一 楠 比呂志……………139
 不妊治療を受ける患者が誰に心理的サポートを望む
 か—不妊コーディネーターによる看護師外来のアン
 ケート調査結果より—
 岡村和江 洪井幸裕 花岡嘉奈子
 山口和枝 倉本幸代 岩本照美
 小島 恵 菅 陸雄 田宮 親
 三浦一陽 塩川素子 安部裕司…145
 新規子宮内膜症治療薬ジェノゲスト (Dienogest) の特
 性と子宮内膜症細胞に対する直接作用
 大須賀 穰 森本千恵子 傅 莉
 矢野 哲 武谷雄二……………151
 体外受精不受精卵子に対する顕微授精による再媒精の
 有用性
 坂本恵美 寺元章吉 加藤 修…283
 電気化学的呼吸計測によるヒト胚のクオリティー評価
 那須 恵 熊迫陽子 後藤 (平井) 香里
 宇津宮隆史 荒木康久 横尾正樹
 阿部宏之……………289
 子宮体癌の罹患リスクと関連する要因についての症例
 対照研究
 朝倉純代 森 満 鈴木孝浩
 齋藤 豪……………295
 子宮内膜増殖症合併不妊症患者に対する内膜病変治療
 後の妊娠成績—症例対照研究—

- 加藤 恵一 瀬川 智也 河内谷 敏
竹原 祐志 貝嶋 弘恒 寺元 章吉
加藤 修 野村 一人 井上 正樹… 591
妊娠初期に認めた Nuchal translucency (NT) 症例の
検討
佐村 修 谷川 美穂 兵頭 麻希
三好 博史 工藤 美樹…………… 735
当センターにおける生殖医療後の多胎分娩の現状
安藤 一道 佐藤 千歳 宮内 彰人
本池 良行 松本 陽子 太田 寛
菊地 真紀子 渡邊 理子 木戸 道子
笠井 靖代 篠塚 憲男 与田 仁志
石井 康夫 川上 義 杉本 充弘… 741
ICSI により得られたサル胚盤胞におけるインプリン
ティング遺伝子発現
藤本 晃久 藤原 敏博 矢野 哲
堤 治 武谷 雄二…………… 749
子宮内膜症治療薬としての Metformin の可能性：基
礎的検討における有効性の確認
竹村 由里 大須賀 稜 武谷 雄二… 875
経陰超音波 (perineal ultrasound) 一女性骨盤底医学
領域における新しい評価法—
西林 学 小林 浩一 永田 一郎
羽生 真由子 三木 明徳 岡垣 竜吾
石原 理…………… 881
初期胎状奇胎の診断と管理—胎状奇胎後 hCG 存続症
診断の指標について—
三好 潤也 大場 隆 片瀧 秀隆…1039
非染色 X, Y 精子の顕微フーリエ変換赤外分光 (FT-
IR) と多変量解析を利用した識別の試み
田中 威づみ 田中 温 竹本 洋一
鍛田 恵里 赤星 孝子 楠 比呂志
渡邊 誠二 竹中 繁織 西 美穂…1047
流産も含めた膜性・病態別双胎の短期予後と予後不良
因子の検討
高橋 雄一郎 岩垣 重紀 西原 里香
津田 弘之 川 鱈 市郎……………1177
双胎間輸血症候群に対する胎児鏡下胎盤吻合血管レー
ザー凝固術：新生児合併症の検討
村越 毅 石井 桂介 左合 治彦
林 聡 中田 雅彦 高橋 雄一郎
松下 充 神農 隆 鳥居 裕一…1183
子宮頸癌におけるエピジェネティックな *CHFR* 遺伝
子の不活化とタキサン製剤感受性との関連
阪 埜 浩司 矢野 倉恵 桑原 佳子
小林 祐介 進 伸幸 塚崎 克己
青木 大輔……………1189
母体血漿中に流入する胎盤由来 mRNA の同定とその
臨床的意義
三浦 生子 三浦 清徳 吉田 敦
山崎 健太郎 増崎 英明……………1315
不妊外来移転プロジェクトを実施して
安藤 寿夫 佐藤 博子 若原 靖典
岡田 真由美 河井 通泰 柿原 正樹…1321
卵丘細胞に発現する Toll-like receptor, その異物除去
機能と受精制御機能
……………島田 昌之…1327
当科における HIV-1 感染男性・非感染女性夫婦に対
する体外受精・胚移植の臨床成績
加嶋 克則 高桑 好一 鈴木 美奈
兼子 智 加藤 真吾 花房 秀次
田中 憲一……………1467
不妊治療の終結における患者サポートについての検
討—「妊娠に至らず治療終結を決意した元患者を囲
む会」を開催して—
上野 桂子 門屋 英子 松元 恵理子
二宮 睦 原井 淳子 指山 実千代
宇津宮 隆史……………1473
当院における流産絨毛染色体異常率の検討と体外受精
との関係
小林 美和 吉川 文彦 小林 祐紀
保科 洋美 小平 深雪 岡村 杏子
坂本 恵 太田 瑞枝 大江 由紀
根津 八紘……………1479
妊娠中期中絶における年齢群別流産効果
……………出口 奎示…1603
着床前診断を考慮している染色体転座による不育症
カップルへの第三者的立場からの遺伝カウンセリング
……………澤井 英明…1609
核置換卵子の活性化と染色体分配
渡邊 誠二 田中 温 田中 威づみ
粟田 松一郎 永吉 基 姫野 憲雄
鍛田 恵理 竹本 洋一……………1615
更年期女性に行った肌のメンテナンス療法—HRT と
光療法による美肌への検討—
矢追 正幸 大藏 健義 稲葉 憲之
林 雅敏……………1625
日産婦新診断基準による多嚢胞性卵巣症候群と妊娠に
関する検討
東 梅 久子 関 美穂子 藤澤 佳子
山口 隆 古屋 智 北川 浩明…2037
当科における選択的 1 胚移植 (eSET) と 2 胚移植
(DET) の成績および医療コストの比較検討
伊東 宗毅 林 直樹 松永 茂剛
高井 泰 齊藤 正博 関 博之…2043
多種類、多数回の化学療法を行った再発卵巣癌に対す
る塩酸ジェムシタピン (GEM) 単剤による治療につ
いて
六鹿 正文 古山 生美 貝田 清隆
青木 耕治……………2049
新 FT カテーテルシステムを用いた多施設臨床評価
渡邊 広是 末岡 浩 福田 愛作
塩谷 雅英 苔口 明次 越田 光伸
中山 貴弘 澤田 富夫 高橋 敬一
本山 光博 岡 賢二 小西 郁生

中林 章 櫻井友義 佐藤 卓 吉村 泰典……………2195
子宮摘出術における、新しいバイポーラ型電気メス BiClamp [®] による低侵襲無結紮手術 寒河江 悟 長多正美 杉村政樹…2201

橋 直之 柴原浩章 菊池久美子 平野由紀 鈴木達也 高見澤 聡 山口千恵子 角田啓道 鈴木光明…2053
腔中隔の開窓術を施行後、患側子宮に妊娠し分娩に 至った Wunderlich 症候群の1例 櫻井信行 羽田智則 立岡和弘 松本光之……………2211

症 例

子宮内膜細胞診が診断に有用であった微小子宮体癌の1例

大原 樹 吉岡範人 渡部真梨 矢作奈美子 小野 晃子 鈴木 直 小林陽一 木口一成 高木正之… 157
ハイリスクの胎盤ポリープの取り扱い：子宮内腔形態 異常に伴う胎盤ポリープの2症例 清水恵子 中塚幹也 野口聡一 鎌田泰彦 佐々木愛子 安達美和 平松祐司…………… 305
巨大羊膜腔を形成し早産に至った羊膜シートの1症例 中山 摂子 安達知子 坂井昌人 竹田善治 川名有紀子 瀧澤 慎 楢垣 博 山下真紀子 佐藤英貴 中林正雄…………… 597
MRI が有用であった妊娠、産褥子癩の3例 清水美幸 江尻孝平 菊池由加子 小島洋二郎 林 裕治 守屋聡子 関 典子…………… 757
妊孕性温存治療後に妊娠した子宮内膜癌患者へ行った 帝王切開術直後の子宮摘出例 矢追正幸 榎本英夫 上田善彦 大藏健義 林 雅敏…………… 887
Bacterial translocation により敗血症性ショックをきたした 卵巣癌術後イレウスの1例 加藤淳子 矢内原 臨 森本恵爾 山田恭輔 田中忠夫……………1053
子宮内膿瘍をきたした <i>Edwardsiella tarda</i> の1例 村松俊成 高橋千果 三塚加奈子 梶原 博 和泉俊一郎 三上幹男…1195
塩酸リトドリンを使用して生じた薬剤性肝障害を伴う 手掌紅斑の1例—ASTとALTによる検討— 矢追正幸 大藏健義 林 雅敏…1335
感染が予後に影響したと考えられる妊娠22週前期破 水の2症例 松島実穂 谷垣伸治 伊野塚喜代乃 橋本玲子 伊藤路奈 鈴木雅代 酒井啓治 橋口和生 岩下光利…1485
約13kgの卵巣腫瘍の手術経験 鉛谷由佳 炭谷崇義 舌野 靖 中島正雄 谷村 悟 舟本 寛 中野 隆……………1629
ゴナドトロピン療法に抵抗性のPCOS患者にIVMを 行い、流産の転帰をとった1症例

海外文献から

F-18 フッ化デオキシグルコール (FDG) の取り込み 値は子宮頸癌の治療効果と予後に関する感度の高い マーカーである ……………高石清美 片瀨秀隆… 76
出生前の母体へのコルチコステロイド反復投与が2歳 時におよぼす影響 ……………齋藤文誉 片瀨秀隆… 76
子宮頸癌スクリーニングにおけるヒト乳頭腫ウイルス DNA 定量検査とパパニコウテストの比較検討 ……………齋藤文誉 片瀨秀隆… 240
人工妊娠中絶—全世界の推定率と動向— ……………高石清美 片瀨秀隆… 240
子宮頸管長短縮が認められる妊娠女性におけるプロゲ ステロン投与と早産リスク 田浦裕三子 片瀨秀隆…………… 352
化学療法によって誘発された早発卵巣不全モデルマ ウスにおいて、骨髄移植は未熟卵胞を再生し、長期間 にわたって妊孕性を改善する 田浦裕三子 片瀨秀隆…………… 352
ホルモン補充療法と卵巣癌 ……………本原研一 片瀨秀隆… 638
米国の高齢者における性機能と健康に関する研究 ……………本原研一 片瀨秀隆… 638
良性疾患で行われた子宮摘出によってその後の腹圧性 尿失禁に対する手術のリスクが上昇する ……………河村京子 片瀨秀隆… 832
妊娠中のパロキセチン投与は安全か？ ……………河村京子 片瀨秀隆… 832
羊水塞栓の発症頻度と危険因子：米国における300万 症例の大規模研究 ……………山口宗影 片瀨秀隆… 964
英国コホート研究 (Million Women Study) : 癌の発症・ 死亡とBMIの関係 ……………山口宗影 片瀨秀隆… 964
正常妊娠における着床時期の経時的hCG分泌に関す る分析 ……………竹内欽哉 杉原一廣…1086
妊婦の閉塞型睡眠時無呼吸と胎児への影響 ……………鈴木一有 杉原一廣…1086
分娩発来過程におけるマウス子宮での血管新生遺伝子 発現 ……………村松慧子 杉村 基 杉原一廣…1266

子宮頸癌の初期治療におけるタキソール, カルボプラチンを用いた放射線化学療法 ……………幸村康弘 杉原一廣…1266	……………加賀俊章 杉原一廣…1528
p53 は LIF を介して母体の生殖を制御する ……………村松慧子 杉原一廣…1410	トロフィニンを介する接着によるトロフォブラストの活性化 ……………杉原一廣…1998
卵巣癌と経口避妊薬 ……………加賀俊章 杉原一廣…1410	トロフィニンに結合するペプチドは精子運動を促進する ……………杉原一廣…1998
妊娠 11 週から 13 週の母体心拍出量による子癩前症, SGA の予測 ……………鈴木一有 杉原一廣…1528	妊婦の血栓性素因と妊娠高血圧腎症再発のリスク ……………杉村基 杉原一廣…2102
Angiotensin 受容体アゴニスト自己抗体はマウスにおいて pre-eclampsia を誘起する	妊娠糖尿病に対するメトホルミンとインスリンの治療効果 ……………伊東宏晃 杉原一廣…2102